

イチゴの育苗期間におけるハダニ防除技術の開発 —イチゴ苗の蒸熱処理による病害虫防除—

○実施期間：令和3年度～令和5年度

○担当部署：病理昆虫部

○区分：重点研究・県単

○研究内容

農薬が効かないハダニが増加し、イチゴ栽培で問題となっています。化学農薬の連用が原因のため、生産現場からは農薬を使用しない防除法の開発が求められています。近年、主要な病害虫よりイチゴ苗の耐熱性が高いことを利用し、苗にほとんど障害を生じさせず、病害虫だけを死滅させる小型の蒸熱処理防除装置が開発されました。しかし、品種や栽培方法により熱による障害の程度が異なるため、本県の品種や栽培様式に合った使用技術を解明し、既存の技術と組み合わせた防除体系を構築します

